

物流コスト適正化

ロジスティクス推進上の重要課題であるコスト適正化

いつの時代も、物流コストの適正化は最重要課題の1つだと言えます。かつては、輸配送運賃や荷役単価の交渉によって、無理に物流コストを削減しようとする動きが見られました。しかしながら、消費者から求められる物流サービスが高度化していることに加え、人材確保のために人件費が上昇していることから、単価交渉による物流コストの削減には限界が来ています。

海外に目を向けると、アジアをはじめとした新興国では、物流サービスの整備が急速に進められています。経済発展に伴って、人件費や地価は上昇の一途をたどっており、ここでも物流コストの管理が課題となっています。

物流コスト増となる要因があらゆる場所・場面で発生している今日において、コストの最適化はロジスティクス推進上の最重要課題の1つだと考えられます。

物流コスト適正化へのアプローチ

物流コストが「物量」と「作業単価」という2つの要素の掛け合わせから生成されていると考えると、物流コストを最適化させるためには、まず、1つめの要素である「物量」の適正化が必要です。在庫をどこで、どれだけ持つのかを見直すことは、保管費や輸配送費の最適化に大きな効果が期待できます。さらに、もう1つの要素である「作業単価」に対しては、かつての無理な単価低減ではなく、ABC(活動基準原価計算)／ABM(活動基準原価管理)の手法を用いて、コスト高になる要因を見つけ出し、コストの最適化へ向けた業務改善を実施することが必要です。

物量

在庫の持ち方を適正化

どこで、どれだけの在庫を持つかの見直し

- 物流拠点の統廃合・新設
- 各拠点の在庫量再検討
- 在庫流量の見直し
- 輸配送ルートの再設定

作業単価

作業コストの透明化と業務改善

各拠点内・輸配送における作業単価の見直し

- ABC(活動基準原価計算)の導入
- ABM(活動基準原価管理)を基にした業務改善

物流コストを適正化

プロジェクト実績例

QUNIEのコンサルタントは、さまざまな業界のお客様に対して、物流コストの適正化を支援してきた実績がございます。豊富な経験と知見を活かし、それぞれのお客様に適したご提案・ご支援をいたします。

クライアント	プロジェクト名
小売事業者様	物流コスト評価・適正化プロジェクト
家電製造事業者様	サービスパーツ物流コスト適正化プロジェクト
自動車製造事業者様	調達物流コスト適正化プロジェクト
アパレル事業者様	物流コスト適正化プロジェクト
建材事業者様	物流コスト適正化プロジェクト
通信販売事業者様	物流コスト適正化プロジェクト

※プロジェクト実績の抜粋です。その他プロジェクトについてはお問い合わせください。

Why QUNIE ?

QUNIEのコンサルタントは、ロジスティクスの実務経験とコンサルティング経験をあわせもつ者だけで構成されています。QUNIEは、経験と知識、コンサルティング技法を駆使して価値の提供に努めます。

事業会社出身コンサルタント	QUNIEのコンサルタントは、主要コンサルティング会社でのプロジェクト経験のみならず、事業会社での実務経験を有しております。高い専門性と情熱を持ったコンサルタントが、貴社と一緒にロジスティクス改革を支援いたします。
豊富なプロジェクト実績	製造業や小売業、卸売業、物流業など、さまざまな業界の事業者様へロジスティクス改革の支援を行った実績がございます。また、日本国内のプロジェクトだけでなく、グローバルプロジェクトの経験も豊富であり、お客様の海外展開を幅広く支援いたします。
改革をトータルで支援	戦略策定や事業改善モデルの策定にとどまらず、改善モデルの導入や効果測定まで、トータルで改革を支援いたします。また、QUNIEはお客様とOne Teamを組織し、一体となって新規オペレーションが定着することを絶えず志向して、サービスの提供に努めます。